

中国

五強溪水力発電事業(1)~(5)



本事業により完成した五強溪発電所ダム

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	25,090百万円 / 24,831百万円
借 款 契 約 調 印	1988年8月 ~ 1992年10月
借 款 契 約 条 件	金利2.5% / 2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1995年8月 ~ 1997年11月

[事 業 概 要]

湖南省の長江支流に水力発電所(総出力1,200MW)を建設することにより、同省の電力需要に対処するとともに、洪水防止及び船舶航行の改善に寄与するもの。

[評 価 結 果]

本事業は、1988年から92年までの各年計5次の円借款により実施され、ダム、発電所、航行設備、送変電設備等を含めた全体事業はほぼ計画通りの1996年に完成した。

その後、本発電所の発電量は年40~53億kWhと湖南省の総発電量の12~15%を占め、同省の重要な電力供給源となっている。

また、本発電所のダムの下流域では完成後に洪水被害は生じておらず、電力供給とともに水害防止にも貢献したことが窺える。

なお、本事業の実施に際し、周辺地域では緑化事業が行われた他、国内規則に沿い古跡等の文化財の移転も行われた。他方、本事業のための住民移転は当初計画では約84,600人と見込まれていたが、最終的には約115,800人に上り、そのための補償費が計画を大幅に上回ったとされている。事業の実施過程では問題は報告されていないが、移転後の住民の状況については、引き続き湖南省の関係当局によるフォローアップが必要である。